

アイ・シーたんなんだより 公立丹南病院



屋上からの病院南側風景 日野山を望む

本当に大事なものは、

公立丹南病院 副院長 布施田哲也



公立丹南病院は今年2月には開院15周年を迎え、また5月には新病院が稼働して4年目にはいります。2000年の丹南病院開設前後には、いろんな変化があり走りながら考えることの連続でした。そこから15年経って新病院が出来上がっていることはすばらしいことと思います。三六町は比較的地盤の硬い台地になっており、病院の屋上からは鯖江のめがね会館はもちろん福井県立病院も見え、この辺りでは一番高い建物であることがわかります。立派な入れ物を作って中身のことを考えない非効率的な設備投資を揶揄する言葉に「箱物行政」という語がありますが、「建物は立派だけれど中身が」と丹南病院も言われたいようにしていく努力が必要です。

病院には、多数の投書が寄せられます。待ち時間の長さや不十分な説明に対する不満、院内表示や駐車場などスペースの有効利用に関する提言、職員からのそつけない一言で地獄に落ちる気分を味わったことを切々と訴えるお手紙もあり、改善を求める意見が目につきます。また、弱って困っていた時におもいもかけない優しい言葉をかけていただきうれしかった、健康を回復できて感謝するというお礼の言葉をいただくことも少なくありません。いろんな意見に耳を傾け改善をかさねていき、今後とも地域にとって必要とされる病院とは何かを考えていく必要があります。

健康な時には、人は自分の体を意識しません。虫歯になってから歯が気になり、歩きにくくなってから膝や腰の調子が気になるものです。サンIIテグジュペリの『星の王子様』という本に、「本当に大事なものは、目に見えない」という言葉があります。一人ひとり大切なものは違いますが、健康であることはとても大切なことで、一度病気になる健康のありがたみはお金には代えられないことがわかります。体とともに心も健康であることも大切なことで、誰もが元気で長生きをして人生を楽しみたいものです。



禁煙外来のご紹介

禁煙外来は、喫煙をやめたい方を支援するための外来です。外来診療は、木曜日午後3時から完全予約制です。

喫煙は、慢性閉塞性肺疾患、肺がん等の呼吸器病のみならず、動脈硬化を基盤とするさまざまな病気の危険因子です。禁煙することにより、喫煙関連健康被害を予防し健康的に暮らすことができます。

喫煙は、ニコチン依存症（あるいはニコチン中毒）という一種の薬物依存症です。すなわち、病気です。従来は精神論的方法で禁煙をめざしたため失敗率が高く、挫折感や罪悪感が残り、禁煙はつらいものでした。現在は、禁煙補助薬（貼付薬あるいは内服薬）を使うことにより、無理なく楽しくたばこをやめることができます。

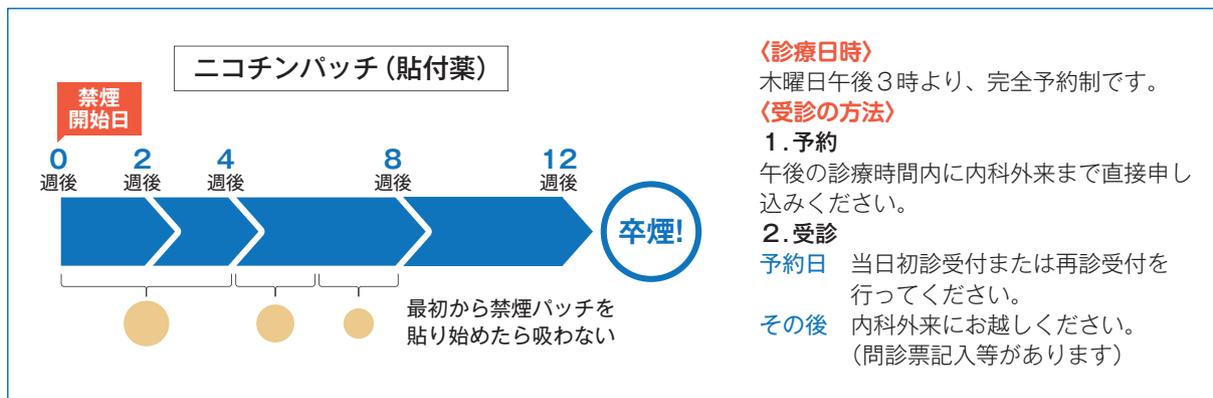
病気は病院で治療するものです。さあ、禁煙外来を受診しましょう。そして、貴方自身や家族のために禁煙し、爽やかな呼吸と健康を取り戻しましょう。

〈禁煙治療のスケジュール〉

12週間に5回受診します。

ニコチンパッチ（貼付薬）は8週間使用し、残りの4週間はニコチンパッチなしで禁煙を継続します。

チャンピックス（内服薬）は12週間内服し続けます（ただし内服中の車の運転はご遠慮願います。希望時は、医師と相談してください）。



〈医療費の目安〉

禁煙補助薬はニコチンパッチ（ニコチネルTTS[®]）と内服薬（チャンピックス[®]）の2種類あります。どちらの薬剤を選択するかによって医療費は若干異なりますが、5回の診療でおおよそ1万2000円から1万8000円程度です。

次のような場合は自費診療になります。

- 禁煙治療保険適応の条件に当てはまらないが、同様の治療を希望される場合
- 全5回の治療を超えて引き続き治療を希望される場合
- 初回の治療開始から1年以内に再度治療を希望される場合

原子力災害対策工事についてのお知らせ

当院の立地場所が、敦賀・美浜原子力発電所から30km圏内であることから、万一の放射性物質漏えい事故の際に、一時的に病院内に安全にとどまるための工事を行うこととなりました。原子力災害発生時の原則は30km圏外の病院や避難所に退避することですが、重症患者さんをはじめ、急な移動が難しい患者さんが病院内に一時的にとどまらざるを得ない状況も予想されます。工事では放射性物質が外部より院内に入り込まないように対策します。すでに嶺南地方の病院や学校会議室では対策工事を行っており、完了している施設もあります。

当院では6階病棟を対象とし、外気圧より少し高めにする設備（放射性物質を取り除いた空気を取り込む装置：フィルタリング装置）を準備し、サッシ等は放射性物質が入り込まないようにします（気密化工事）。

上記の6階病棟の気密化のために、新たに救急室前の駐車場に発電機を設ける工事も行われます。

この原子力災害対策工事を行うため、入院患者さんには、工事中の騒音やエレベーターの利用制限等

のご迷惑をおかけします。また、発電機室の新設に伴い駐車場への通行に制限があり外来患者さんにもご不便をおかけします。

なお、対策工事は9月下旬ごろまでかかる予定であり、長期間にわたりご面倒をおかけいたしますが、万一の災害への対策ということでご理解いただきたいと思います。

原子力災害は起こってほしくはありませんが、先の震災を教訓に、いざというときに備えておくことは重要と考えます。病院職員も、万一災害が起こった場合には、この工事で準備した設備を動作させ、防護の対応が取れるように訓練を行っていきたいと思います。

近年、天災による被害がしばしばニュースをにぎわしますが、『備えあれば憂いなし』ということを念頭に置き、原子力災害以外の災害にも備え、地域の災害拠点となるよう取り組んでいきたいと思ひます。

総務課 課長 阪井 和之



●フィルタリングシステム装置

公立 丹南病院

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31

公立 丹南病院

TEL:0778-51-2260 FAX:0778-52-8620
ホームページ: <http://www.jadecom.or.jp/jadecomhp/tannan/html/>
メールアドレス: tannan-info@jadecom.or.jp

公立丹南病院 在宅事業部

居宅介護支援事業所

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31
TEL:0778-52-2050 FAX:0778-52-2151
メールアドレス: tannan-zaitaku@jadecom.or.jp

訪問看護ステーション

通所リハビリテーションセンター
なごみの里

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31
TEL:0778-51-5234 FAX:0778-51-8242
メールアドレス: tannan-nagomi@jadecom.or.jp

通所介護
よつばの里

〒916-8515 福井県鯖江市三六町1丁目2-31
TEL:0778-51-5411 FAX:0778-51-8242
メールアドレス: tannan-yotuba@jadecom.or.jp

